

就業会員の声

大阪商業大学豊山ゼミナールは毎年、御厨祭で会員の方にご協力いただき「おばあちゃんのとん汁」を販売します。その際にシルバーの技術を一般の方にも知つていただくために、模擬店の看板作成を筆耕班の今岡さんにお願いさせていただきました。

とん汁をご購入していただいた方に看板はとても好評でした。看板を作成していただいた折に、今岡さんにもインタビューをさせていただきました。

インタビューで行つた質問内容は以下の5つです。

- ① どんな仕事をしているか
- ② シルバーセンターに入会したきっかけ
- ③ どんな時にやりがいを感じるか
- ④ 就業を通して得たこと
- ⑤ センターへ入会を考えている方へ一言



今岡 節子さん

①本業は筆耕で、現在も書道教室などで指導しております。シルバー人材センターでは賞状書きや宛て名書きなどを中心に目録や木札などの筆耕作業をしています。

②一人での時間がが多くなり、何かお役にたてることはないか、生きがいを感じられる場所はないかと思い、登録させていただきました。

③お客様に「ありがとうございます。」「またお願いします。」と言つていただけたとき。

④社会との結びつきを常に感じ取れるとめ、刺激を受けることができたこと。また、自分自身が必要とされているという実感が、生きがいにつながり日々の生活に張り合いができました。

⑤シルバーでは今までの経験を生かしたお仕事から、初めてかかわる仕事まで様々です。共通点は社会との接点を持ち続けられるということで、自分自身の生きがいの場を見つけられる気がします。同好会もありますし仲間作りもできると思います。

